

極左暴力集団（過激派）による 違法事案の検挙と非公然アジトの摘発

～非公然アジトはあなたの街にも～

「極左暴力集団ってどういう人たちなの？」

過激派とも呼ばれ、自分達の主義・主張を貫くため、平和で自由な民主主義社会を暴力で破壊・転覆しようと企てている極めて反社会的な集団です。

「どんな集団があるの？」

極左暴力集団は、その成立経緯や主義・主張などから、様々な集団（セクト）に分かれています。このうち全国的な集団としては「革マル派」「中核派」「革労協」などがあります。

「どういう悪いことをしているの？」

違法事案は、極左暴力集団の「秘密部隊員」の手によって行われています。秘密部隊員は、アパート・マンションなどに他人や架空の人の名前を使って潜んでおり、このような場所を「非公然アジト」といいます。非公然アジトでは爆弾作りや他の集団などに対する様々な調査活動を行っています。

また、こうして作られた爆弾や発射式爆発物（迫撃弾）、時限式発火装置などを公共の建物や個人宅に仕掛けたりするなど、一般市民をも狙う凶悪な犯罪を行っています。

「非公然アジトってどんなもの？」

秘密部隊員は、付近の住民から不審を抱かれないよう細心の注意を払って行動していますが、よく見ると必ずどこかで不自然な行動をしています。

部屋の出入りは、深夜早朝に行い、人目を避けている。

部屋の出入り時、周囲を異常に気にしている。

昼間でも雨戸やカーテンを閉めて部屋の中を隠している。部屋への出入りの際、周囲を異常に気にしている。



警察では、県民の皆様のご理解とご協力を得ながら各種違法行為の取締り及び非公然部門の摘発、指名手配被疑者等非公然活動家の発見、検挙に努めています。



少しでも「へんだな？」「おかしいな？」
と思ったら110番！！
皆様のご協力をお願いします。